

「あすかじ」(小)・「あじみこし」(中)の推進

中学校では「語先後礼」のあいさつを推進しています。語先後礼とは、あいさつをする時は言葉(おはようございます)が先で、その後にお辞儀をするという意味です。確かに聖中生のあいさつは、立ち止まって挨拶をしてからお辞儀をするという態度が身につけているようです。

足を止め、相手の顔を見てあいさつをし、その後お辞儀をする姿はとても素敵です。しかも、その一連の動きはとても美しく、凛とした感じがします。

なぜ、そんなに心地よく感じるのか考えてみると思い当たることが2つありました。1つ目は動作の美しさです。一つ一つの動きを大切にしているあいさつだからです。2つ目は、あいさつする短い時間ですが、その時間はしっかりと相手と向き合って気持ちを伝えようとしているからだと感じました。



小学校では校門のところに立ってあいさつをしていると、いろいろなあいさつが返ってきます。元気に「おはようございます」と言って校門を走り抜ける子、はにかみながら小さい声で「おはようございます」と会釈してくれる子、にこにこ笑いながら「おはようございます」と言う子。一人一人、本当に素敵なあいさつをしてくれます。



「ことば」だけでなく「気持ち」を伝えるあいさつ、そんなあいさつができればいいなと思います。

コロナ禍をともに安心・安全に乗り越えるために

学校において、児童生徒の学びを保障するために、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら教育活動を進めているところです。しかし、このような取組を徹底しても学校や家庭において感染リスクをなくすことは容易ではありません。児童・生徒・家族が万が一感染したとしても科学的な知見や見解に基づいて正しく向き合っていくことが大切です。

「いつ・だれが」検査を受けたり、濃厚接触者・感染者になったりするかも知れません。このような状況で大切なことは「誰もが安心して、休んだり受診したりできるようにすること」だと思います。感染したことで辛い思いをすることなく、みんな励まし合って、このコロナ禍をともに乗り越えたいです。

学校では感染対策を下記のように行っています。

- 1, 少人数編制による授業(1学級平均20名程度)
- 2, 毎日の検温チェック及び健康チェック
- 3, 給食指導
小学校…奇数学年(ランチルーム) 偶数学年(各教室) 同じ方向を向いて黙食
中学校…パーテーションの設置、黙食
- 4, 手洗い、手指消毒、必要に応じてマスク着用
- 5, 各教室に空気清浄機の設置
- 6, 定期的に教室の換気
- 7, 学校全施設の抗菌コート 等



また、全ての教育活動を一律に中止・延期するのではなく、状況に応じ「実施する・しない」の判断をしたいと思います。どうかご理解・ご協力をお願いします。

授業参観 小学校 4月22日(金) 中学校 5月9日(月)

久しぶりに「子どもたちの学び」を参観していただく機会を設けることができました。今回も参観のスタイルを学年別分散型として実施しました。

保護者のみなさまには来校の折に感染症予防のため、体温チェックや時間制限などご理解・ご協力いただきありがとうございました。



中学校1年 理科



小学校1年 国語



小学校4年 国語

令和4年度PTA始動

小中とも、新旧PTA役員会議・各委員会が行われ令和4年度のPTA活動が始動しました。今年度も感染拡大防止のためPTA総会は中止とし、総会の議案については書面決議とさせていただきます。

今後、各部では、役割分担や本年度の年間計画を決定し、新型コロナウイルス感染状況に応じて活動が進められるようよろしくお願いします。

小・中学校 PTA 会長をはじめ、役員の皆様方、各事業部・学級委員・地区役員様にはお世話をおかけしますがどうぞ1年間よろしくをお願いします。